

1945年 3月、アメリカ軍の空襲で東京は一般市民を中心に一夜で約10万人が犠牲となりました。

(東京大空襲)

大型爆撃機B29
が(焼夷弾)を投下
したことで大被害に!!

5月までに、大阪・名古屋・横浜などの主要都市のほとんどが焼け野原になりました。



1945年 3月、アメリカ軍は(沖縄)へ攻め入り、

沖縄戦

当時の沖縄の人口4分の1にあたる12万人以上の人々が犠牲になった。

戦局が不利になり、人も資源も不足しているのに、政府は「本土決戦」の決意をよびかけて戦争を続け、国民の多くは政府に従いました。

なぜ? (日本の国民には戦争の情報が正確に伝えられなかったから。)

アメリカ軍は沖縄を攻撃する前に、東京大空襲を行っています。これはアメリカが日本の戦意をくじくために、一般市民の大量殺戮を狙って行われたものでした。

この作戦を成功させるために、アメリカ軍は関東大震災や江戸時代の大火についてまで調べ、どこを燃やせば日本人を効果的に焼き殺せるかを直前に研究し尽くして、空襲場所を浅草区、深川区、本所区などを中心とする民家密集地帯に決めたと言われています。

余談